

日本ことば療法学会

JLTA

Japanese Language Therapy Association

発行 一般社団法人発達支援協会 年2回発行(6月・12月)

〒452-0821 名古屋市西区上小田井2-98

TEL&FAX: 052 (505) 5255

<http://www.seepa.jp/u/nihon-kotoba-ryohou-gakai>Eメール: takada@aroma-nagoya.com 発行人: 堀田喜久男

第2回 日本ことば療法学会 ～横浜～

会 場：横浜市技能文化会館 大研修室

住 所：神奈川県横浜市中区万代町2-4-7

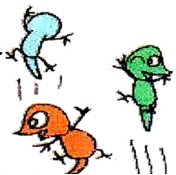
開催日程：平成26年3月29・30日(土曜日・日曜日)

- ・3月29日 『ことば療法士』講習会
- ・3月30日 日本ことば療法学会

テーマ【ことば療法 楽・技・喜】

ことばの発達につながる楽しい知識・技能を修得すれば障害児・者の喜びとともに職の領域は広がっていく。

横浜で会おうね。待ってます



【日本ことば療法学会は】

当学会は障害児・者のことばの療法を調査・研究、発表、実践を通して療法の普及並びに増進を図り、障害児・者のことばの獲得、言葉によるコミュニケーション能力を高めることを目的とする。

♥INDEX♥	第2回 日本ことば療法学会(横浜)	1
	発語を促し学習能力を育てる音楽療法	堀田 喜久男 . . . 2
	堀田メソッドを活用した音楽療法	深谷 靖子 . . . 3
	個別と集団とではどちらが良いの?	赤崎 倫夫 . . . 4
	「ことだま塾」「堀田メソッド」との出会い	高部 紀美子 . . . 5
	発語音楽療法 行橋支部(福岡)初セミナー	工藤 知子 . . . 6
	コラム(穴戸 理恵)・新商品の紹介(発語音楽療法)	7
	認定教室の紹介 / 事務局より	8

～発語を促し学習能力を育てる音楽療法～

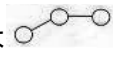
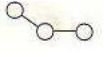
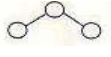
発語音楽研究所

堀田喜久男

ここ3年間、私の発語音楽療法の1日～2日間の全国セミナーを30回ほど行っている。発語音楽研究所で4日～6日のセミナーも継続して行っている。また発語音楽研究所でこの方法で障害児の個別セッションをしている。

＝日本語の音楽療法（ジャパニーズイントネーションセラピー）＝

I 基本構造

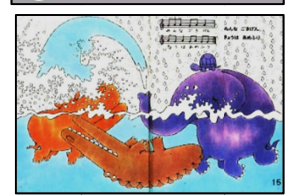
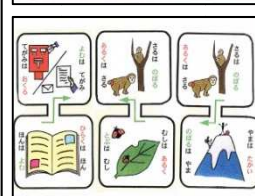
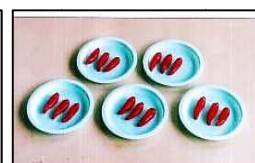
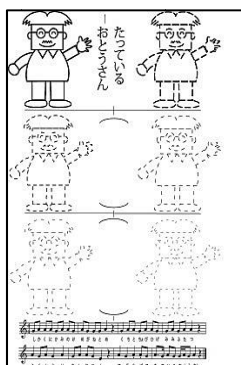
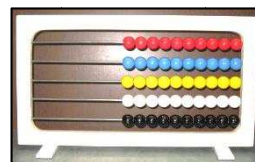
日本語のアクセントは抑揚アクセントであり、抑揚の基本形は  ソララ 上行水平型（あひるなど）と  ラソソ 下行水平型（せんろなど）と  ソラソ 上行下行型（あるくなど）3種である。（抑揚は土地によって異なるのでその土地の抑揚を用いる。）

1. 使用する音階は日本語と表裏の関係にある陽音階（わらべ歌の音階の一種）で下行形で示すとラソミレシラで、そのラソミを用いる。
2. 使用するリズムは主に2拍子の基本的のリズムフレーズ（いわゆる三三七拍子）用いる。
3. 日本語の音節（ア、イ、ウ、エ、オなど）は基本的な音節（清音、濁音、半濁音）と特殊な音階（よう音、促音など）で全部で140ほどあり、日本語はこれらの組み合わせで話される。

II 展開方法

1. 1音節（語）唱法
2. 2音節語唱法
3. ことば遊び歌で2語文を増やす。
清音の言葉遊び歌、濁音・半濁音の言葉遊び歌、よう音の言葉遊び歌など。
4. 言葉が増えて来たら、次のような知的教材を進める。

- (1) 数え歌
- (2) 指図・数字・数図の歌
- (3) イメージ数カードを使った50玉计数器の歌
- (4) 反対語の歌
- (5) 連想しりとり歌
- (6) つながりことば歌
- (7) 時計の歌
- (8) お金の歌
- (9) 絵かき歌
- (10) オノマトペを使った歌
- (11) 絵本の読みきかせの歌
- (12) 構文（文法）の歌



◎クライアントの実態に応じて上記の歌2～3種を使ってセッションを行う。

堀田メソッドを活用した音楽療法

深谷 靖子

私は児童デイサービスで音楽療法士として働いています。グループセッションもしていますが、最近では個別の音楽療法を受けに来られる親子が増えました。自閉症・ダウン症・発達障害・知的障害・・・と、みなさんそれぞれ困難を抱えている子どもさんばかりです。

音楽というのは、一つのコミュニケーション手段になり、言葉のない子どもさんとも音楽を通じて共通の楽しみを味わうことができます。言葉がなくても楽しさを感じることができますし、音楽を共有することも可能です。しかし、この子が言葉を発してくれたら・・・と思うことがたくさんあります。

何かいい方法はないか・・・？と調べていた時、堀田メソッドに出会いました。そして堀田先生の指導を受け、さっそく私の児童デイサービスでもことば療法を取り入れたところ、保育園児が文字を覚え始めたのです。初めて聴いた「あっちゃんあがつく」も、気づくと大きな声と一緒に歌っていました。これは個人セッションで取り入れたら、もっとも言葉が増えるだろうと思い、すぐに保護者の方に相談し、個人の音楽療法の中で堀田メソッドを取り入れることにしました。今では20人以上の子どもさんが個人セッションを受けに来てくださり、少しずつではありますが、ことばを増やすお手伝いをさせていただいています。マラカスの歌・2音節の歌・お金の歌・・・など、子どもそれぞれの発達段階に合わせてセッションすることができ、保護者の方にも家で取り組めることがあれば協力してもらおうようにしています。

現在、私の勤めている児童デイサービスの職員2人が、堀田メソッドの資格取得に励んでいます。これからもいろんな人に堀田メソッドを知ってもらい、多くの方に実践していただけたらと思います。



**子どもさんの楽しい声が
聞こえてきそうですね**



個別と集団とではどちらが良いの？

企業組合カトレア・サービス

代表理事 赤崎 倫夫

「ことば療法」などを名実ともに事業とするためには児童発達支援事業を活用しようといってきました。不可欠なTPO3条件については今までにご説明しましたが、実際に発達支援に取り組むときに工夫が要るのが「個別指導」の扱いです。

児童発達支援事業所の中には、運動療法、認知療法、感覚統合療法などなど、なかにはアニマルセラピーとか身だしなみ療育もあり、多種多様な（風変わりな）特色を打ち出して、一回30分から60分ごとに区分けした個別セラピーを柱としているところが多くあります。発語であれ、感覚や機能領域の発達であれ、その子に合わせた個別課題に照準を定めたほうが効果的と考えるのは当然です。ただし、思い起こして欲しいのは児童発達支援の目的は、日常生活における基本的な動作等の修得、集団はじめ社会生活への適応力をつけることです。大切ではあるけれど、部分（に過ぎない）能力の指導に特化してしまつては本末転倒といえましょう。専門機関での療育はつらく厳しい修行のようで一緒にいる保護者まで鬼コーチになっているのに期待する成果が得られず、その反面、グループ療育の場では帰りたがらないほどニコニコ楽しく遊びながらも明らかに成長が見られるとはよく聞く話です。やはり、他の子どもと仲良くあるいはケンカしながら遊びかつ学び、共に成長していくその大切さ、集団のもつあたたかさこそは欠くべからざる要素です。

あまり注目されていませんが、事業所指定基準の定員とサービス提供時間は絶対のものです。個別セラピーという理由で一定の時間帯の人数を一人ないし少人数に制限し、予約制と称して限定時間の利用しかできない状況は完全に「違法」です。「応諾義務」という耳慣れない厳格な言葉があります。事業所はサービス提供時間内かつ定員内の利用申し込みを断ることはできません。個別指導や少人数セッションと称して定員の人数以下しか受けないこと、サービス提供時間の中での希望利用時間を制限することがこれに当たります。予約制で1時間毎に一人とか二人とかにはしてはならないということです。逆に、集団活動を主において、その時間帯の中で参加している多くの子ども達を順に一人ずつ個別指導することは大いにお薦めしたい方法です。

「ことだま塾」「堀田メソッド」との出会い

高部 紀美子

今年1月、ダウン症の息子の療育の場として「ことばたまご塾」と出逢いました。体験講座に参加し、先生の元気と音に乗せたことばに巻き込まれ、あっという間に時間が過ぎました。堀田メソッドの説明を聞き、指導者になりたい気持ちが芽生えました。3月末、同じ体験講座に参加した友人の働きかけで、私の住んでいる地域でも6月から「ことだま塾」が始められることになりました。再び体験講座が開かれた際、竹森先生に指導者になりたいと伝えると、他の方からも声が上がり、「ことだま塾」の指導者講座が始められることになりました。

堀田メソッドには、時計やお金、数、九九…と、息子が苦手としている内容がたくさんあるため、1日講座に参加してみると、基本からしっかり学びたくなりました。幼稚園で補助の仕事をしており、幼い子もいるため、夏休み期間を利用し勉強することにしました。初めは、通信で受講するつもりでしたが、堀田先生の元に約1か月間通学し、直接指導を受けさせていただき、8月末、発語音楽療法士の認定をいただきました。

音にのせてことばを発することは、思っているより意識が必要でした。一度、覚えたことを変更するのが難しい息子のことを考えると、指導者の役割の大きさに気づかされます。現在、息子は「ことだま塾」で覚えたことを玩具のギターやキーボードを使って披露しています。ことばがわかりやすくなったと言われることも増えました。「ことだま塾」との出会いは私たち親子にとって、大きな変化を運んでくれました。今は「ことだま塾」でセッションできるよう仲間と共に勉強中です。先生のセッションに参加し勉強できる今の環境に感謝し、これから頑張っていきたいです。

グループでは伝えられないことがたくさんあります。堀田先生から学んだことを生かし、個人別での指導をすることが私の目標です。

『ことだま塾』は竹森先生が主宰する教室です。竹森先生は堀田先生が発語音楽療法の指導者を育てられることを開始された平成20年に最初の生徒さんとして勉強されました。5年間の試行錯誤をへて、堀田メソッドをベースに団体・個人セッションや親御さんへの指導セミナーを行っています。楽しく、パワフルで人気のセッションをされています。

http://www.geocities.jp/wakao_yume/

検索

ことば音楽メソッド



発語音楽療法 行橋支部（福岡）初セミナー

行橋支部

支部長 工藤知子

10月13日（日曜日）に行橋支部での初のセミナーを開催しました。昨年、堀田先生に行橋市でセミナーをして頂き、来年は頼むねと言われ、迷いながらも開催を決めました。準備は6月下旬よりチラシ作成にとりかかり、7月に市・町の広報に載せてもらうよう出掛けに行き、8月は出来上がったチラシを関係諸機関等に配りました。9月は堀田先生の全国セミナーのDVDを何度も見直して、時間配分、單元ごとに説明する内容を確認し、その時使う教材を用意しました。10月になり、パソコン、プロジェクターの確認、セミナー時に配る資料をコピーし、展示物をいくつか作りました。申込み人数は17名となり、一人は前日に体調が悪いという連絡があり、欠席となりましたが、16名全員時間も遅れず来てくれました。16人の内5人保護者、11人は療育関係者です。

午前中は発語音楽療法セミナーを2時間、午後は13時から14時半まで、外部から先生をお呼びし『自閉症の特性理解と指導方法のアイデア』というテーマで講義をして頂きました。最後に14時半～15時 まとめという事で工藤が行いました。皆さん、一生懸命聞いて下さったと思います。コセラは行橋支部の棚村さんをお願いして、チラシ作成からずっと2人でやってきました。セミナー時には、マラカスを配ったり、パソコンからDVDを紹介したりと、役割を決め行いました。行橋支部の永松さんに担当してもらい、商品展示の説明もしてもらいました。行橋支部は棚村さん、永松さん、工藤の3名で活動しています。月に1回 親子のグループセッションの場所を借りて行ない、月に2回 グループセッションを福祉施設でしています。この経験があるのでセミナーが行うことが出来たと思います。準備は大変でしたが、私自身とても良い勉強になり、セミナー時は楽しく進める事が出来たかな??と思いました。まだまだ経験や知識が必要で日々精進していきたいものです。



事務局より

初めてのセミナーお疲れ様でした。ご苦労が沢山あったことと思います。来年度は行橋支部に発語音楽療法セミナーを2箇所にて開催して頂きたく思っています。『発語音楽療法』が九州全土に少しづつが広まっていくことを願っています。来年も宜しくお願いします。

コラム④

宍戸理恵

以前、とくに頭を打った記憶が無いのに（打ったかもしれないがボーッととしていて無自覚だったのか）頭蓋骨内に血腫が出来て言語中枢を圧迫し、いきなり発語不能になった体験が私にはある。当時、小学校の教員をしており、学区の商店を廻り、担任する子どもたちが夏休み中にインタビュー学習にお邪魔する旨の挨拶を終え、職員室に帰り隣の席の先生と話をしようとしたら、思い描いた単語・文章が出ない。脳の伝達回路がある言葉を言おうとすると、別の回路にピピッと変換されるように飛び、意味不明の声になってしまう。どんなにゆっくり言おうとしてもどうしても「ことばがでない」と言えない。救急車の中で言葉が戻り、その後無事に手術を終えた。その最中の身体や脳、心持ちの実体験は現在では「貴重な体験」となっている。余談だが、手術数日前、母親に用があり病院から電話をすると「いま冬ソナをテレビでやっているからあとで電話して。（ガチャ）」とつれない母であったが、病室で自分も冬ソナをみてみたら、ヨン様の演じる「チュンサン」が私と同じ病気で医者と脳の写真を見ているシーンがあり、ドラマ後、ゲンキな母が血相を変えて病院に来て笑ってしまった。

私の場合、ことばがでなくても思考はクリアで、文章が頭の中では出来ているが、発語ができないケースであった。この場合、セラピストはゆっくり話す必要ななく、こちらの表現の手立てを考えてほしい。物に名前があるのもわからない子どものケースはどこから行かうか、また認知症の高齢者で理解や反応、表現までに時間をかけて待てれば交流できる方に理解不能と決めつけられたらその方は心を閉ざし、絶望し、さらに認知度が進んでしまうだろう。自閉症児も個人差がある。個に応じた支援、ことば遣い、速度、ことばが出ない段階では出る迄に準備し、やっておくべき事等、セラピスト自身がどんなことばで導くのか考えたい。

発語音楽療法 新商品紹介

言葉がますます増えていく

オノマトペ 6種類 70枚



しょうぼうしゃ
カランカラン



くも ふわふわ



かえる ケロケロ



あたま てんてん



おおわらい ワッハッハ



しゃぼんだま ふわふわ

乗り物 (10枚) ・ 自然 (8枚) ・ 動物 (23枚)

・ 部位 (9枚) ・ 表情 (6枚) ・ 遊び (14枚)

日常生活ではオノマトペを多く利用しています。オノマトペは様子・動作・感情などを簡潔的に表し、情景をより感覚的に表現させることの出来る方法です。発音しやすく（繰り返しが多い）イメージしやすいので効果的に使うことができ、ことばを増やすには効果的です。

一般社団法人発達支援協会 認定教室

- ・埼玉県 【加藤音楽教室】 主宰者 加藤千子 HP <http://syougaiji-ongakukato.jp/>
- ・大阪府 【さゆり音楽学院】 主宰者 土田靖子 HP <http://www.seepa.jp/u/hatugo-osaka/>
- ・愛知県 【SiSiDo Music room】 主宰者 央戸理恵 HP <http://www.seepa.jp/u/piano-hatugo/>
- ・三重県 【樋口音楽教室】 主宰者 樋口なおみ
- ・福岡県 【ことばの音楽教室】 主宰者 工藤知子
- ・福岡県 遠賀郡：『りずむの木』 主宰者 石井純子
- ・京都府 舞鶴市：『さがん発語音楽教室』 主宰者 目美香



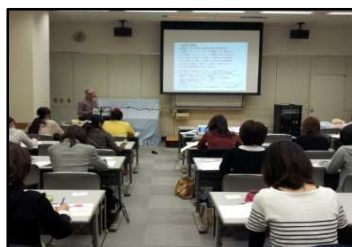
発語音楽療法の教室です。教室か事務局にお問い合わせ下さい。
認定校・認定教室を全国にて募集しております。052(505)5255

今年も多くの方が
発語音楽療法指導者
セミナーに参加頂きました。

平成26年度 発語音楽療法指導者セミナー

前期(予定) 4月：徳島 6月：広島

■全国12か所 約150名の方が熱心に学ばれました。



2020年のオリンピック開催地が東京に決定したことで、早々に各団体の活動が活発になってきました。ビジネス色が濃くなったスポーツの祭典ですが、スポーツを介して世界の人々が出会い、楽しみ、親交を深め、そして、数々の感動ドラマが生まれるオリンピック！開催国として「おもてなし」を持って多くの人々を受け入れたいですね・・・誘致の最終プレゼンの際に滝川クリステル氏が使用し、脚光を浴びた『おもてなし』という言葉を私たちがどのように考えればじっくりくるのでしょうか？

特別なことをすることがおもてなしと思っている方もいます。物質的なおもてなしも一つの方法と考えられますが、私が考える「おもてなし」とは・・・人はそれぞれ環境や考え方の違いがありますが、どなたにでも簡単に出来、相手が最高に喜んでくれることが『おもてなし』に通じると思います。それは、常に相手の気持ちに立ちながらの接し方であると思います。その方が話したい、聞きたい、行ってほしいことをしてあげること、皆さんで言えば、セッションの時にその子が一番喜んでくれることをしてあげることだと思います。改ったことをするのではなく、まずは常日頃の活動の中で心の中に持っていたい『おもてなし精神』ですね。来年は馬年！皆様の馬力をお借りしながら、会員の方に出来るおもてなしを考えています。来年も何卒宜しくお願い申し上げます。事務局：高田陽司

日本ことば療法学会ホームページ
日本ことば療法学会 →検索

事務局：愛知県名古屋市中区上小田井 2-98 発行部数：500部
電話&FAX：052(505)5255